

号外「2013年 第5回KOBEM・未来号」沖縄へ

今年も街衆の熱い想いで、「KOBEM・未来号.沖縄」が旅立つことができました。

★第5回 児童養護施設の子供さん達を美ら海へ

『13 笑顔と感動 KOBEM・未来号・沖縄』

2009年からスタートした「KOBEM・未来号・沖縄」プロジェクトも今回、5回目を迎えました。1月12日（土）、13日（日）の2日間の旅程で、市内11の養護施設



の小学6年生の子供さん達25名と、ボランティアとして参加の学生さん、付添の先生方を含め総勢78名で沖縄へ行ってまいりました。午前7時からの神戸空港での出発式では久利会長の挨拶に続いて、矢田神戸市長からも温かいご挨拶をいただきました。小柴副市長、



長田こども家庭局長、谷口産業振興局長、岡口みなと総局長、佐藤中央区長、岸本市長室長等もご出席、さらに全日本空輸(株)白水執行役員からも、子供さん達へ心のこもったお見送りのメッセージをいただきました。寒い神戸から2時間のフライトの後、天候は曇りながら、気温20度と暖かい那覇空港に到着しました。地元テレビカメラも取材に訪れ、沖縄県歓迎セレモニーが行われま



した。上原沖縄県副知事から歓迎のご挨拶、さらに那覇空港ビルディングの安里会長、花城社長、嘉数前社長、ミス沖縄のお嬢さん等からも熱い歓迎のお言葉やお土産を頂きました。子供さんを代表して、南舞衣さんがお礼の言葉を述べた後、一行はバス2台に乗り、ブルー



シール名護店へ向かいました。移動のバスでお弁当をいただいた後のアイスクリームは格別で、沖縄でしか味わえない紅イモや塩ちんすこうが入ったアイスクリームなど、子供さん達はお目当てのアイスクリームを堪能しました。デザートの後、バスは美ら海水族館へ向かいました。午後2時、「美ら海水族館」

に到着、水族館館長さんはじめ沢山のスタッフのお出迎えをいただいた後、イルカショー「オキちゃん劇場」を楽しみ、人工尾びれで元気に泳ぐフジと対面、また大型水槽で悠悠と泳ぐ巨大ジンベイザメやマンタを見学するなど、時折小雨が混じる、あいにくの天気にもかかわらず、皆それぞれ楽しい時間を過ごしました。さらに水族館の計らいで、今回も特別にジンベイザメなどのえさやりをバックヤードから見学さ



せていただくなど大いに楽しみました。すっかり日も落ち、隣の「チサンリゾート沖縄美ら海ホテル」にチェックインし、6時半から岩田恵周君の「いただきます！」のあいさつで美味しい夕食をいただきました。また食事をしながら吉川安一元名桜大学教授、三線奏者の寄合氏お二人による恒例の紙芝



居「黄金芸場」を鑑賞させていただき、沖縄の文化、伝統、歴史も学びました。

2日目はホテルでの朝食後、ANA副操縦士さん達による「航空教室」が行われ、少しばかりパイロット気分になることができました。ホテルを出発して南部の目的地、神戸出身で沖縄戦最後の沖縄県知事である島田勲氏の魂が眠っている平和公園、摩文仁の丘にある「島守の塔」へ向かいました。午前10時、我々を出迎えてくださいました、「島守の会」会長、大城盛昌氏、事務局長、島袋愛子氏から島守の塔、顕彰碑のご説明を受けました。お二人のお話から、想像を絶する戦争の悲惨さ、平和の大事さについて子供さん



達や学生さんの諸君をはじめ、戦争を知らない私達も一緒に戦争と平和について考えさせられたとともに、今なお沖縄県民にとっても尊敬されている島田知事の偉大さに深い感銘を受けました。最後に嘉数顧問からご挨拶をいただいた後、バスに乗り、昼食をいただく「サザンビーチホテル&リゾート沖縄」へ向かいました。小雨交じりのあいにくの空模様

にもかかわらずホテルの前に広がる「美々ビーチ」を散策し、沖縄の美しい海を感じる事が出来ました。そしてビュッフェスタイルでの昼食では、各自好きな物を好きなだけいただいて大満足の様でした。とりわけ前日に食べたブルーシールのアイスクリームがここでも大変な人気で何度も列に並ぶ子供さんの姿もありました。お腹もいっぱいになった後、バスは次の目的地「首里城」へ向かいました。午後2時、美ら島財団 首里城公園管理部の皆様から歓迎のご挨拶をいた美しいだいた後、スタッフの方のご案内により、多くの門をくぐり本殿などお城の中も見学し、遥か昔の琉球王朝時代の文化を学びました。2時間弱の見学が終わり、那覇空港へバスを走らせました。午後4時45分、那覇空港ビルディング花城社長からご挨拶をいただき、さらに石垣島から歌人の俵万智さんも駆けつけ、お心の籠ったメッセージをいただきました。ミヤギマモルさん、妃月洋子さんによるお別れコンサートでは昨晚、紙芝居でお世話になった吉川先生作の名曲「芭蕉布」、俵万智さん作詞の「ハイサイ OKINAWA」など4曲、沖縄らしい歌のプレゼントをいただき、名残り惜しいですが沖縄を後に、神戸空港へ戻ってまいりました。空港へ降り立つと多くの関係者、街衆の皆さんからのお出迎えの中、到着ゲートを通り、解散式の後、無事家路に着くことができました。アツという間の2日間という短い時間ではありましたが、今回のプロジェクトに係って下さった神戸市をはじめ、三宮の街衆の方々、温かく迎え入れて下さった沖縄の方々、全日本空輸様をはじめとした多くの企業、団体様のご支援、ご理解によりこのプロジェクトが成り立っている事について、多少ならずとも子供さん達の心に届いたことでしょう。また2日間同行して下さったボランティアの学生諸君をはじめ、沢山のスタッフの方々の細かなご配慮等を通じて「深く温かく思いやる気持ち」を感じていただけたものと考えています。「KOBE夢・未来号・沖縄」に関わってくださいました多くの関係各位、三宮の街衆の皆様、本当にありがとうございました。改めてお礼申し上げます。



【2013年 KOBE 夢・未来号・沖縄】

(参加者)・神戸市内の児童養護施設(11施設)の6年生25名及び引率者13名
 ・学生ボランティア 11名 ・主催者側 29名 合計78名

(後援) 兵庫県・神戸市・神戸市教育委員会

(協力) 全日本空輸(株)(ANA)、兵庫県、那覇空港ビルディング(株)、(財)沖縄美ら島財団、(財)沖縄コンベンションビューロー、沖縄タイムス社、琉球新報社、沖縄電力(株)、(財)島守の会、(株)沖縄県物産公社、フォーモストブルーシール(株)、沖縄工業商事(株)、農業生産法人(有)勝山シークワサー、ジュンク堂書店、(株)ドンク、弓削牧場、(株)神戸新聞社、モロゾフ(株)、近畿タクシー(株)、関西電力(株)、(株)東急ハンズ、三宮センター街1, 2, 3丁目商店街振興組合、三宮本通商店街振興組合、三宮センター街東通商店街協同組合、三宮センター街カード委員会、神戸地下街(株)さんちか、(株)神戸新聞会館、(株)神戸国際会館、(株)丸井 神戸マルイ、三宮ターミナルビル(株)、(株)そごう・西武 そごう神戸店、(株)グレースコウベ、(株)神戸サンセンタープラザ、三宮プラザ名店会、神戸空港ターミナル(株)、(株)ウエシマコーヒーフーズ、あいおいニッセイ同和損害保険(株)、生田神社、(株)クリムゾンフットボールクラブ、神戸プラザホテル、(株)ワールド、神戸菓子工房ボックスン、丸山印刷(株)、(財)神戸新聞厚生事業団、(株)亀の井亀井堂本家、(株)大貴工建、神戸ウイングスタジアム(株)、日本額縁画材(株)、センタープラザテナント会、(株)フローラルツカサ、兵庫県赤十字血液センター、つるかめ管財(株)、(株)アド・ウォーク、(株)アーク・クエスト、(株)宮園、神戸婦人会、(財)神戸みよりの公社、神戸フラワースサイティ、神鋼不動産(株)、(株)四国銀行神戸支店、(株)ブックレット、わした神戸三宮店、画家・鴨井 玲、日本将棋連盟・谷川浩司、版画家・川西祐三郎、歌人・俵 万智、ソムリエ・田崎真也、陶芸家・三輪華子、写真家 田中学而、彫刻家・山口さとこ、GALLERY 開 榎本実、吉川安一、寄合英名、大島節子、鈴木律子、石川皓三、蘆田容子、蘆田延之、蘆田欣也、蘆田亜友美、坂井良行、中村健一、青柳伯子、高橋 禮、桑原綾子、阿部敬司、末次正義、河合喜代、衣笠正文、糸数嘉章、歌手・ミヤギマモル、歌手・妃月洋子、歌手・浅川裕子、ワルタンと製作者のミスター JUNBOW、ヴィッセル神戸モーヴィ君

(敬称略。順不同) (事務局) KOBE 三宮・ひと街創り協議会 ザ・ファースト